

Y07b 岡山理科大学での星空案内人資格認定講座について

福田尚也 (岡山理科大学), 栗野諭美 (岡山天文博物館)

星空案内人(星のソムリエ)とは、星空や宇宙の楽しみ方を教えることができる人物として、星空案内人資格認定制度によって認定される資格である。天文学に興味がある人や宇宙を学ぶ人にとって、関心を集めている資格となっている。岡山理科大学では、2013年度より岡山天文博物館(浅口市)とともに実施団体として参加し、星空案内人資格認定講座を実施したので、その運用や特徴について紹介する。

岡山理科大学では、受講対象者を一般的な学生にせず、博物館の学芸員の資格取得を目指す学生で岡山天文博物館での博物館実習に参加する学生を対象とし、プラネタリウム館や科学館への就職を視野に入れる学生が星空案内人の資格を取得できるようにした。博物館実習に参加できる学生は、それまでに学芸員の資格取得に必要な博物館に関する講義科目の単位をすべて取得したものに限られる。加えて、博物館実習の実習地が岡山天文博物館となるものは、天文・物理系の学生に限られ、これによって少人数の教育が可能となっている。実際、2013年度の受講者は5名、2014年度の受講者は4名であった。これらの学生は天文系の研究室への配属を希望するものが多く、大学での4次元デジタル宇宙シアターの公開や地域の星空観望会のボランティアへの参加など星空案内人に向けてのフォローが行ないやすくなっている。